

2 学力向上推進計画

(1) ねらい

県及び市の教育の重点施策を受けて、本校生徒の学力向上におけるこれまでの成果と課題等を踏まえ、具体的な取組の企画と運営を行い「確かな学力の向上」を図る。

具体的な取組の企画と運営等は下記のとおり「学力向上推進委員会」を組織し、機能させ具体的な対策を推進する。特に「全国学力・学習状況調査（4月）」及び「沖縄県学力到達度調査（2月）」に向けた「具体的な取組の企画と運営」と、「授業改善、指導法の工夫・改善等」の中・長期的な学力向上に向けた取組を行う。

(2) 重点事項

- ① キャリア教育の視点を踏まえた確かな学力の育成 **【学ぶ意義・意欲を高める】**
- ② 授業リフレクションを中心に据え、指導の工夫・改善を図る **【教科会の充実】**
- ③ 個に応じた学ぶ意欲を高める指導の実践 **【基礎基本の徹底】**
- ④ 年間を通した「日常的」「具体的」「効果的」な実践 **【RPDCAサイクルの重視】**
- ⑤ 特に「学ぶ意欲」「基礎・基本の定着」に課題のある生徒への援助を重点にする。

(3) 方針

- ① 「学力向上推進委員会」を設置し、時宜に応じて、月1～2回程度開催する。年間の取組計画を作成し、職員会議で提案する。
- ② 国語、数学、英語、理科、社会の教科会を週時程に位置づけ、学力向上の取組を計画的に行う。技能教科もできるだけ週時程に教科会を組むようにする。また、毎月第3月曜日を教科会と位置づけ、教科での研修を深め授業改善を図る。

(4) 具体的取組

- ① 授業改善、指導法の工夫・改善
 - ア 各教科は教科会の中で「授業リフレクション」を行い、授業改善や指導法の工夫・改善に努める。
 - イ 校内研修テーマ「確かな学力の向上を目指した学習指導の工夫・改善～学習指導要領における学習評価の工夫・改善を通して～」を踏まえた授業を実践する。
 - ウ 一人一公開授業を実施し、授業改善・指導力向上に努める。
- ② 各種学力テスト結果の分析・活用
 - ア 教科会で全国学力・学習状況調査や県到達度調査、定期テストの結果を分析し、課題への対策を計画する。
 - イ 6月に行われる「学びのたしかめ」を活用し、課題を把握し、対策に努める。
- ③ 学習規律の徹底
 - ア 黙想、ベル始業を徹底する。
 - イ 発表や質問の仕方、学び方について指導する。
 - ウ 辞書等資料の積極的な活用を推奨する。

④ 計画的な朝の時間の活用について

- ア 早登校（8時）を奨励し、自主的に朝の学習、読書に取り組む雰囲気をつくる。
8時10分には着席し、落ち着いた雰囲気朝の読書の準備をする。
- イ 毎週月曜日・火曜日・木曜日の朝8時15分～8時30分を朝読書の時間とする。
（水曜日の朝会がないときは、読書に振り替える）

⑤ 家庭学習

- ア 教科担当がプリントやワーク、教材等の課題を課す。
- イ 教科を固定（月：国語、火：社会、水：数学、木：理科、金：英語）する。
（提出された宿題は、担任が職員室の教科担任へ届ける。ワークに関しては、教科係が指定場所へ届ける）
- ウ 週末は家庭学習ノートを活用し、取り組む。
- エ 点検は学級または各教科担任で行い、学習係などを活用しチェックする。
- オ 未提出の生徒は、その日に居残り課題を課す。

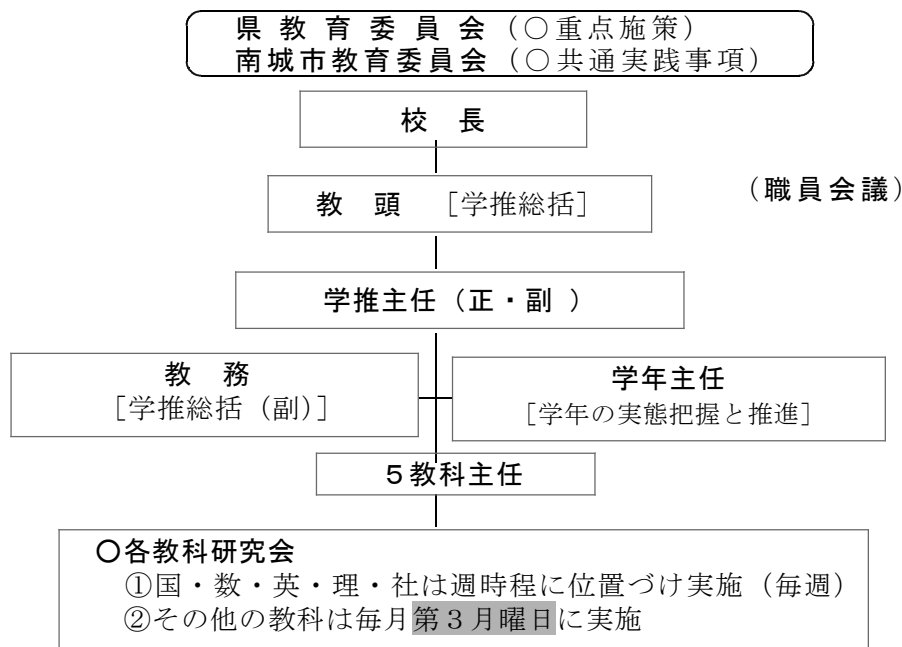
⑥ 読書

- ア 朝読書の前日には本を準備できているか確認してから帰りの会を行う。
- イ 全生徒が年間40冊以上本を読めるよう指導する。

⑦ 放課後補習について

- ア 定期テスト1週間前から放課後補習を計画し、各教科で課題等の準備や補習指導を行う。

(5) 学力向上対策の組織図



(6) 委員の構成と役割

○学力向上推進委員

No	推進委員	校務の主な内容	備考
1	教 頭	①教育事務所、市教委の教育施策の研修等（周知） ②学力向上推進委員会の全体統括 ③学校訪問及び学対関係等の資料作成等の統括	・全体総括
2	教 務	①学力向上推進委員会の全体統括（副） ②全体の週時程等の調整 ③各学年の進捗状況の把握と各学年間の調整	・全体総括（副）
3	学年主任	①学年の実態、対策の進捗状況の把握と調整 ②各教科における補習指導の調整と学年推進	・学年総括
4	学推主任 （正・副）	①「学力向上推進委員会」の企画と運営 ②校内研修の企画と運営 ③各教科の「授業研究会」「指導主事要請」等の企画と運営 ④学推に関わる各種報告物、研究紀要等の作成	・企画、運営 （校内研修担当と連携）
5	教科主任 （5教科）	①各教科における本校の生徒の学力の実態の把握と分析 ※職員会議で実態と対策を含めて報告する。 ②「全国学力・学習状況調査」(国数理)と「県学力到達度調査」 （5教科）に係る補習指導等の内容〔教材等〕を含む具体的な計画立案・調整 ③各教科に関する生徒の実態の分析及び資料等の作成	・教科総括

(7) 学力向上推進委員会年間計画

- ① 開催：月1～2回程度（時宜に応じて）
- ② 参加者：校長、教頭、教科主任（5教科）、学推主任〔正・副〕、研究主任
- ③ 会議：会議の計画運営は、学推主任（正・副）を中心に教頭、教務で調整して運営する。
- ④ 議題：下記の議題を中心として、実施・記録を行い、その都度、学推だより等で全職員に公開する。

日 時	主な内容（議題等）
第1回：4月	・全国学力・学習状況調査の取組 ①国語、数学、（理科）の具体的な取組計画 ②校内採点の事務計画
第2回：6月	・全国学力・学習状況調査の分析 ①結果の分析と課題のまとめ
第3回：7月	・分析を踏まえた授業改善計画 ①国語、数学、の取組計画
第4回：9月	・11月学力向上月間の取組 ①11月学力向上月間の取り組み
第5回：12月	・1月～3月の学力向上月間の取組 ①1月～3月の学力向上月間の取り組み
第6回：1月	・次年度に向けて ①報告資料検討 ②次年度の取組計画の検討
第7回：2月	・本年度の成果とまとめ ①令和4年度の結果のまとめと考察

(8) 学力向上月間年間計画

	月間名	ねらい	取組
4月	学習規律徹底月間	<ul style="list-style-type: none"> 徹底事項の確認と定着に向けての取組 全国学力・学習状況調査に向けた取組 	<ul style="list-style-type: none"> 朝の学習 授業での対策 (予備時数の活用)
4月19日(火) 市標準学力調査(1、2年) 全国学力・学習状況調査(3年)			
5月	家庭学習強化月間		
6月 学びのたしかめ(沖縄県学力定着状況調査)			
6月24日(金)、6月28日(火)～6月29日(水) 1学期期末テスト			
9月	学習“やる気”アップ月間	<ul style="list-style-type: none"> 全国学力・学習状況調査の結果や、夏季休業中の校内研修等を受けて、授業改善(教師)や学びの充実(生徒)を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 今年度の全国学力・学習状況調査の結果を分析し、課題となる問題への対策を行う。
10月18日(火)～10月19日(水) 南城市中学校3年学力調査			
11月21日(月)、11月24日(木)～11月25日(金) 2学期期末テスト			
1月 2月 3月	学習ステップアップ月間	<ul style="list-style-type: none"> 県学力到達度調査に向けた取組 学年のまとめと次学年に向けたつなぎの取組 全国学力・学習状況調査に向けた取組 	<ul style="list-style-type: none"> 授業での対策 (予備時数の活用) 春休みの宿題
1月6日(金)、1月10日(火) 3年総合テスト			
2月14日(火) 1・2年学年末テスト(技能教科) 2月20日(月)～2月21日(火) 学年末テスト・3年模擬テスト			
2月15日(水) 県学力到達度調査(2年)			
3月8日(水)～3月9日(木) 県立高校入試			